

苗清水 現地レポート

試験Aの 概要

- ●試験場所…南幌町 ●作物…水稲(ゆめぴりか)
- ●試験内容…種籾約220kgを500Lの苗清水処理水に8日間浸漬(水換え3回実施)

ゆめぴりか

試験Aの 結果



5月6日の調査(左)では、根に大きな違いは見られませんでしたが、6月17日の調査(右)では、慣行区よりも 苗清水区のほうが根の量が多く、違いがはっきりと現れています。

サングリン営業 担当者よりコメント 南幌町の試験では、初期生育の段階で苗清水区と慣行区の見た目の違いはあまり感じませんでした。正 直、途中は「どうなるのか」と思っていましたが、稲刈りの時に苗清水区の方がボリュームがあるように感じた ので、収量調査の最終的なデータが楽しみです。生産者の収量アップにつながることを期待しています。

試験Bの 概要

試験Bの

結果

- ●試験場所…愛別町 ●作物…水稲(えみまる)
- ●試験内容…種籾240kgを300Lの苗清水処理水に7日間浸漬(水換え2回)
- ●播 種 日…5月18日(直播)

えみまる





注目は7月13日に調査したときの根の色(左)。苗清水区の根は白っぽく、酸素が根まで行き渡っていることが うかがえます。9月29日に刈り取ったとき(右)には、苗清水区のほうがずっしりと重量感がありました。

サングリン営業 担当者よりコメント はじめは「種籾の水を変えたところで本当に良い苗ができるのか」と思っていましたが、根に大きな違いを発 見することができました。苗清水を使用した苗は、酸素をたくさん吸収して元気いっぱいに成長していたの で、機能水の効果は確かなものだと認識しました。土壌や天候などさまざまな要因があるので、「絶対」とは 言い切れませんが、水稲を栽培する農家さんにはぜひおすすめしたいですね。

 本商品についてのお問い合わせ先

 株式会社サングリン太陽園 セールスグループ TEL 011-892-6281

あなたの代わりに トライアル!

展示圃優良事例紹介

「苗清水」を、使ったら。

サングリングループでは、さまざまな作物に対し、薬剤や技術の試験活動を行っています。 今回は97号でもご紹介した浸種用機能水器「苗清水」の試験結果をお伝えします。



使用した製品

機能水技術が良苗を育む

三菱ケミカルアグリドリーム株式会社

そ 発 の 根

昨年行った試験の概要と結果

ませ

- ●試験場所…北斗市 ●作物…水稲(ゆめぴりか)
- ●使用方法…種籾72kgを100Lの苗清水処理水に10日間浸漬(水換え1回実施)
- ●育苗条件…ハウス・プール 4月15日播種

結果

高さ570mm

播種16日目 苗清水区は既に葉か

苗清水区

苗清水区の方が 48kg/10a多い 700 655.5 650 600

■ 収量[反収(実測)]

■ 穂数[m²当穂数] 苗清水区の穂数は約14%多い (収量が勝った要因であり、苗清水の特長)

700 650 600

メーカーの コメント

展開し始めている

昨年の北斗市での試験では、苗清水区の初期生育が慣行区よりも早く、初期生育の差がはっきりと出ました。その差 がそのまま収量にもつながったと分析しており、全国的に見ても好事例です。苗清水使用のねらいが、しっかりと達成さ れたと考えており、多くの方に注目いただきたい結果となりました。

21 |太陽 k 水 k 土 NO.99 太陽 k水 k土 NO.99 | 20